



# 風だより (2026年6月)

社会福祉法人 将友会  
風の丘・上大岡東保育園

## 『雨の日の発見』

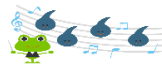
少しずつ曇り空の日が増え、梅雨の気配を感じる季節となってきました。気温や湿度も変化し始め、季節が少しずつ変わっていることを感じます。

5月に開催したクラス懇談会には、お忙しい中ご参加いただき本当にありがとうございました。園での子どもたちの様子だけでなく、ご家庭での姿やエピソードを共有していただき、私たちにとっても子どもたちをより深く知る貴重な時間となりました。また、保護者の皆さま同士が会話を交わされる姿も見られ、子どもたちを真ん中にしたつながりが少しずつ広がっていることを嬉しく感じています。

6月には、きりん組の田植えがあります。裸足で田んぼに入り、水や土に触れながら苗を植える経験は、子どもたちにとって特別な時間になることでしょう。また、梅雨時期は室内で過ごす時間も増えてきます。室内でもじっくり遊び込める環境を大切にしながら、子どもたちの気持ちを支えていきたいと思えます。

先日、逗子の花火大会に行きました。妹夫婦や、熊本から来ていた弟と並んで空を見上げていましたが、その日は曇り空で花火は半分雲に隠れていました。「もっときれいに見えたらよかったね…」と話しながらも、合間で互いの近況を話したり、静かに打ち上げの瞬間を待っていたり。きょうだい揃って花火を見たのも記憶にないくらい久しぶりのことで、曇り空で花火が半分隠れていたこともあり、いつもより自然と会話が増えていたように思います。雨の日や曇りの日も、つい「外で遊べない日」と考えてしまいがちですが、そんな天気だからこそ見えてくる景色や、感じられる時間もあるのかもしれない。子どもたちにとっても、日常の出来事や変化が少しずつ心の中に積み重なっていけばいいなと考えています。6月末から始まる水あそびも含め、この季節ならではの経験を大切に重ねていきます。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもありますので、ご家庭でも体調管理にご協力いただけますと幸いです。 (園長 前田一徳)

## 6月の予定



- 6/1(月) 田植え(きりん組)  
※予備日6/9(火)、10(水)
- 6/2(火) 尿検査
- 6/3(水) ぱんだ組個人面談 ~17日まで
- 6/8(月) 歯科健診
- 6/17(水) 避難訓練
- 6/19(金) 運動遊び(きりん組・ぱんだ組)
- 6/22(月) 身体測定
- 6/24(水) プール開き
- 6/25(木) 内科健診

## 尿検査のお知らせ



こあら組、ぱんだ組、きりん組のお子さんを対象に尿検査の容器を配布いたしました。  
6月2日(火)の朝に採尿し提出をお願い致します。  
朝のお忙しい時間ではありますが、ご協力よろしくお願ひいたします。

## 歯の健康について



6月4日は「虫歯予防デー」です。  
歯には食べ物をかむ、発音を助ける、など役割がありますが、虫歯が多いと大人になってもその影響が出てくると言われています。  
歯の健康の早期発見のためにも、園で実施する歯科検診と併せて、ご家庭でもお子さんの口の中の健康をチェックしていくようにしていきましょう。

## きりん組 田植え体験



今年度も田植え体験を通して、自然に親しみながら食への関心を深め、友だちと協力して取り組む楽しさを感じてほしいと思います。また、子どもたちが安心して貴重な体験を楽しめるよう、きりん組の保護者の皆さまにも準備や見守りなど、ご理解とご協力をお願いいたします。

※6/1(月)実施予定

## 水遊び・プール遊びが始まります



子どもたちが安全に楽しく活動できるよう、体調管理や持ち物の準備など、ご協力をお願い致します。



## クラスだより (2026年6月)



保育園生活に少し慣れて来て、身の回りのことに興味を持ち始めてきました。「お外へ行来ましょう」と声を掛けると、小走りやハイハイで帽子のかかったハンガーの下に集まり被せてもらうのを待ちます。テラスへ出ると靴箱から自分の靴を取りに行き、履かせてもらうのを待つようになりました。0歳児はマットの上で砂を触ったり周りの様子を見たりして楽しんでいます。トイレへいきオムツを変える時には自分のマークの容器からオムツを取ろうとしたり、変え終わったら手を洗ってタオルで拭いたりしています。繰り返し行っていることで少し覚えてきたようです。手あそびでは「魚がはねた」「一本橋」をしたり、絵本の「だるまさんが」に合わせて「どてー」「びろーん」「にこ」をして楽しんでいます。



一日の生活の流れが身につき、自分で身の回りのことをやろうとする姿が見られるようになってきました。午後のおやつを食べ終えると、袋に手拭きタオルを入れて自分のロッカーのカゴに片付けています。子どもたちの自分でやりたい、やってみたい気持ちを尊重し、自分でできた達成感を味わうことができるように対応しています。お迎えの際には持ち物に入れ間違いがないか確認していただけたらと思います。5月半ばから園庭の階段下のトンネルが開通され、トンネルくぐりを楽しんでいます。頭をぶつけないようそーっとくぐる子、スイスイ素早く通る子と様子はさまざま。トンネルの向こうから保育者と「やっほー!」と手を振ってやり取りを楽しむ姿も見られます。先月と同様、まだまだダンゴムシ探しに夢中になっていた子どもたち。トンネル内でもダンゴムシを見つけ、バケツいっぱいダンゴムシを集めて観察を楽しんでいます。



だんだんと生活習慣が身に付き、朝・夕のお支度や身の回りのこともスムーズになってきました。園生活で子どもたちが一番楽しみにしているのは、お外遊びとお散歩です。中でも虫探しやシャボン玉がだいすきです。アリやダンゴムシ、蝶の幼虫などを見つけてはお家を作ってお世話をしています。シャボン玉では、コツをつかむのが難しそうでしたが「やさしく吹くんだ!」「こうすれば大きいのができた」と子どもたちなりに試行錯誤しながら遊んでいます。時には洋服も泥まみれになりながら遊んでおり、のびのびと生活しています。また、6月のプール開きに向けてトイレトレーニングも頑張っていて「おねえさんパンツ」「おにいさんパンツ」と喜んで履いています!



室内遊びでは、折り紙や画用紙を使った製作遊びを楽しんでいます。今月ははさみで丸を切り、青虫とテントウムシを作りました。折り紙を使いながら、一人ひとり個性豊かな可愛らしい作品が完成しました。また、レゴブロックやラキューでは、車や電車、家などを思い思いに作って楽しむ姿が見られます。戸外遊びでは、砂遊びや虫探しに夢中になっています。幼虫を見つけると図鑑を持ってきて、「なんの虫かな?」とわくわくしながら調べる姿が見られ、興味関心が広がっています。また、友だちとの関りも増え、一緒に遊ぶことを楽しんで過ごしています。時には思いがぶつかり合うこともありますが、保育者が仲立ちしながら、少しずつ相手の気持ちに気付き、友だちとの関りを深めていけるよう見守っています。



きりん組の生活にも慣れてきて、「〇〇したい!」と様々なことに挑戦しようとする姿が見られます。挑戦したい!やってみたい!という子どもの気持ちを大事にしながらも、その中のルールを守ったり、気持ちの切り替えなどができるように、日々子どもたちに伝えていきます。毎日の積み重ねで4月よりちよっぴりお兄さん・お姉さんになったように感じます。こあら組・ぱんだ組と散歩に行く機会が増え、足を延ばして少し遠い公園でも小さいお友だちの手を引っ張って歩く姿がとて頼もしく感じています。月に一度の運動あそび・味噌作りもとても意欲的に取り組んでいます。様々な活動を通して、素敵な部分をたくさん伸ばし、楽しい園生活を過ごしていきたいです。